

第 29 回日本脳低温療法・体温管理学会学術集会

開催趣意書

【会期】

2026 年 7 月 4 日（土）～5 日（日）

【会場】

国際医療福祉大学 東京赤坂キャンパス

【会長】

末廣 栄一

（国際医療福祉大学成田病院 脳神経外科）

主 催

第 29 回日本脳低温療法・体温管理学会学術集会

第 29 回日本脳低温療法・体温管理学会学術集会
開催趣意書
内 容

ご挨拶	P.4
協賛金寄付募集要項	P.5-8
収支予算内訳	P.9
プログラム抄録集広告掲載要項	P.10
医療機器・医薬品展示開催要項	P.11-12
共催セミナー開催要項	P.13-14
ネームストラップ募集要項	P15

別紙申込書

寄付申込書

広告掲載申込書

医療機器・医薬品展示申込書

共催セミナー申込書

ネームストラップ協賛申込書

第 29 回日本脳低温療法・体温管理学会学術集会 ご挨拶

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

この度、第 29 回日本脳低温療法・体温管理学会学術集会を 2026 年 7 月 4 日（土）-5 日（日）の日程で、国際医療福祉大学 東京赤坂キャンパスを会場とし開催させて頂く運びとなりました。これもひとえに皆様方のお力添えの賜と心より厚く御礼申し上げます。

第 1 回日本脳低温療法研究会が開催されたのが 1998 年です。私が大学医学部を卒業したのが 1996 年ですので、私のキャリアは脳低温療法と共にあったと申し上げても過言ではありません。1993 年に頭部外傷に対する脳低温療法の有効性が報告されて以降、多くの基礎研究、臨床研究が活発に行われました。しかし、2001 年に Clifton らによって、その有効性が否定されたものの、タイミングを見計らっていたかのように、2002 年に心停止後症候群への有効性が報告され、院外心停止自己心拍再開後の標準的治療として普及しています。その後、本療法における適切な体温管理法について詳細な検討がなされ、本療法の名称が脳低温療法から体温管理療法へと変化しました。また、その対象患者は小児急性脳症や熱中症など拡がりを見せております。

体温管理の目的は脳保護です。まさに脳指向型のチーム医療を以て重症神経疾患の二次性脳障害を抑制し転帰改善を目指します。体温管理の方法論が熟成してきた今でこそ、再度、脳で何が起きているのか？何をしたら脳を保護できるのかを、頭部外傷や脳卒中も含めて考えてみたいと思います。そこで、テーマを『脳再考』とさせて頂きました。本学会にて、再度、脳の病態を考察し適切な体温管理を以て最高な脳を維持したいと思います。

本学術集会の運営にあたりましては、簡素、質素を旨といたす所存ではございます。しかしながら、本会を成功裡に収めるには諸経費の高騰により当日の参加費のみでは運営が困難と考えられ、その費用のかなりの部分を寄付金に依存せざるを得ないのが実情であります。つきましては、本学会の趣旨にご賛同いただき、合わせて諸般の事情をおくみ取りいただき、ご高配を賜りたくここにお願い申し上げます。

諸経費御多端の折、恐縮ではございますが、この学会が多大なる成果をあげ、さらなる発展及び関係各界の発展にも寄与することをご配慮いただきまして、是非ともご支援賜りますようお願いする次第でございます。

何卒ご高配の程、よろしくお願い申し上げます。

謹白

2025 年 6 月吉日

第 29 回日本脳低温療法・体温管理学会学術集会

会長 末廣 栄一

国際医療福祉大学成田病院 脳神経外科



第 29 回日本脳低温療法・体温管理学会学術集会 協賛金寄付募集要項

- 1.学会の名称： 第 29 回日本脳低温療法・体温管理学会学術集会
- 2.開催期日： 2026 年 7 月 4 日（土）～5 日（日）
- 3.開催場所： 国際医療福祉大学 東京赤坂キャンパス
〒107-8402 東京都港区赤坂 4-1-26
TEL：03-5574-3900
- 4.会 長： 末廣 栄一（国際医療福祉大学成田病院 脳神経外科）
- 5.学会規模： 会 員 数 約 300 名
参加予定者 約 100 名

6.計画の概要：

(1) 学会の構成(予定)

- ①特別講演 ②教育講演 ③共催セミナー ④シンポジウム ⑤一般演題
⑥医療機器展示・書籍展示

(2) テーマ

「脳再考」

(3) 会議の日程（予定）

日 時	午前	正午	午後
7 月 4 日（土）		幹事会	シンポジウム 一般演題 医療機器展示
7 月 5 日（日）	特別講演 一般演題 スポンサードセミナー 医療機器展示	ランチョンセミナー 医療機器展示	一般演題 シンポジウム スポンサードセミナー 医療機器展示

※演題総数は 100 演題を想定しております。

7.寄付金募集要項

- ①募金の名称：第 29 回日本脳低温療法・体温管理学会学術集会
- ②募金の目的：第 29 回日本脳低温療法・体温管理学会学術集会の運営に対する助成のため
- ③募金目標額：5 0 0, 0 0 0 円
- ④募金期間：2025 年 6 月～2026 年 7 月 31 日
- ⑤寄付金振込方法：

銀行口座：りそな銀行 神田支店 （店番号276）

口座種別：普通口座 口座番号：1752214

口座名義：第29回日本脳低温療法・体温管理学会

（ダイニジウキユカイニホンノウテイオンリヨウホウタイオンカンリガツカイ）
- ⑥税法上の扱い：免税措置は特にありません

8. 寄付申込書送付先

第 29 回日本脳低温療法・体温管理学会学術集会 運営事務局

株式会社ドゥ・コンベンション

〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町 2-23-5F

TEL : 03-5289-7717 FAX : 03-5289-8117 E-mail : jabh29-office@umin.ac.jp

9. 第 29 回日本脳低温療法・体温管理学会学術集会の人員構成

会 長 末廣 栄一

事務局長 田中 達也

10. 日本脳低温療法・体温管理学会 幹事一覧

幹事長	木下浩作	日本大学医学部救急医学系救急集中治療医学分野
幹事	相引眞幸	医療法人社団東光会 八王子山王病院救急科
幹事	稲樹丈司	宇都宮済生会病院 脳神経外科学
幹事	井上明彦	兵庫県災害医療センター 救急部
幹事	茨 聡	鹿児島市立病院総合周産期医療センター 新生児科
幹事	岩田欧介	名古屋市立大学小児科
幹事	上田守三	緑秀会 田無病院
幹事	奥寺 敬	
幹事	笠岡俊志	熊本大学医学部 災害医療教育研究センター
幹事	加藤庸子	藤田医科大学ばんだね病院 脳神経外科
幹事	黒岩敏彦	医療法人春秋会 城山病院
幹事	黒田泰弘	香川大学医学部附属病院 救命救急センター
幹事	小畑仁司	社会医療法人きつこう会 多根総合病院 集中治療部
幹事	坂本哲也	公立昭和病院
幹事	櫻井淳	日本大学医学部 救急医学系 救急集中治療医学分野
幹事	清水直樹	聖マリアンナ医科大学 小児科学教室
幹事	清水正樹	埼玉県立小児医療センター 未熟児新生児科
幹事	末廣栄一	国際医療福祉大学医学部成田キャンパス 脳神経外科
幹事	鈴木倫保	明芳会 横浜旭中央病院
幹事	砂川玄志郎	国立研究開発法人 理化学研究所 生命機能科学研究センター
幹事	武田吉正	東邦大学医療センター大森病院 麻酔科
幹事	田原良雄	国立循環器病研究センター心臓血管内科
幹事	土肥謙二	昭和大学医学部 救急災害医学講座
幹事	内藤宏道	岡山大学学術研究院医歯薬学域 救命救急・災害医学講座
幹事	長尾 建	
幹事	永山正雄	国際医療福祉大学成田病院 脳神経内科学・予防医学
幹事	錦見満暁	広島大学 救急集中治療医学
幹事	野々木宏	大阪青山大学 健康科学部
幹事	服部友紀	名古屋市立大学医学研究科 先進急性期医療学分野
幹事	林 成之	
幹事	一ニ三亨	聖路加国際病院 救急部 救命救急センター
幹事	本多 満	東邦大学医療センター大森病院 救命救急センター
幹事	前川剛志	和同会 片倉病院
幹事	宮城知也	一ノ宮脳神経外科病院
幹事	山本順寛	
幹事	横堀将司	日本医科大学付属病院 高度救命救急センター
幹事	渡部剛也	博愛会病院 脳神経外科

11. 日本脳低温療法・体温管理学会 会則

第一章 総 則

(名称) 第 1 条 本研究会を日本脳低温療法・体温管理学会

Japanese Association of Brain Hypothermia and Temperature Management と称する。

(事務局) 第 2 条 本会の事務局は日本大学医学部 救急医学系 救急集中治療医学分野 に置く。

〒173 8610 東京都板橋区大谷口上町 30-1

第二章 目的および事業

(目的) 第 3 条 本会は急性脳障害(頭部外傷、脳虚血など)、蘇生などに対する脳低温療法の基礎的、臨床的研究に関する検討を行い、その成果をより良い医学・医療に資することを目的とする。

(事業) 第 4 条 本会は前条の目的を達成するために次の事業を行う。なお、事業の細則は幹事会において定める。

1. 年 1 回以上の学術集会の開催。
2. 学会誌の発行
3. 脳低温療法により治療した患者の登録 (Brain Hypothermia Registry)
4. その他目的を達成するに必要な事業

第三章 会 員

(会員の種類、資格) 第 5 条 本会の会員は正会員、名誉会員の 2 種類とする。

・正会員 本会の目的に賛同し、協力する者(医師に限らない)。

1. 本会の会員を希望する者は氏名・住所・所属を明記の上、別に定める用紙に記載し、所定の年会費を添えて事務局に登録する。

2. 登録事項に変更が生じた場合はただちに事務局に連絡する。

・名誉会員

1. 本会の目的達成に特に功績のあった会員で、幹事の推薦を経て選出され、幹事会の承認を受けた者をいう。

2. 国外在住名誉会員は、本会の進歩発展に寄与した者が被推薦人となり、幹事会の承認を受けた者をいう。

(退会) 第 6 条 本会の退会を希望する者は会費完納の上、その旨を当該年度末までに本会事務局に連絡しなければならない。

(資格の喪失・除名) 第 7 条 本会の会員は次の場合にその資格を失うものとする。

1. 退会を本事務局に申し出たとき
2. 年会費を 3 年間未納の者は通達を発送するが、それでも連絡のない場合
3. 本会の主旨に背き本会の名誉を棄損した場合で、幹事会の議を経て承認を受けたとき。
4. 死亡したとき

第四章 役 員

(役員の種類および資格) 第 8 条 本会は幹事長 1 名、幹事、監事 2 名、学術集会会長 1 名、学術集会会長 1 名をおく。顧問を若干名おくことができる。

1. 幹事長、学術集会会長は幹事でなければならない。

2. 幹事は正会員でなければならない。

(役員の選出および委嘱) 第 9 条 本会の役員の選出は次のとおりとする。

1. 幹事により推薦されたものから、幹事会の議を経て、幹事長が委嘱する。

2. 監事は幹事の中から選任し、幹事会の承認を受けるものとする。

3. 幹事長は幹事の互選により推薦され、幹事会の承認を受けたものを委嘱する。

4. 学術集会会長は幹事が候補者を推薦し幹事会で承認を受ける。

(役員の職務) 第 10 条 本会の役員は次の職務を行う。

1. 幹事長は、本会を代表し、会則に従って会務を執行する。

2. 幹事は、幹事長のもとに幹事会を組織し、会則に従って会務を執行する。

3. 監事は、会務および会計を監査する。

4. 顧問は、幹事会に出席し、会務に関する意見を述べることができる。

(役員の任期) 第 11 条 本会の役員の任期は、次のとおりとする。

1. 幹事および監事の任期は 3 年とし、再任を妨げない。

2. 幹事長の任期は 3 年とする。再任を妨げない。

3. 学術集会会長の任期は 11 年とし、前回学術集会終了日の翌日から担当学術集会終了日までとする。

4. 顧問の任期は定めない。
5. 補充または増員によって選任された役員の任期は、前任者または現任者の在任期間とする。

第五章 会 議

（幹事会）第 12 条 本会の幹事会は次の各項に従って開催する。

1. 幹事会は幹事をもって構成する。
2. 定期幹事会は、毎年 11 回、定期学術集会の前に幹事長が招集し、議長となって開催する。
3. 幹事数の 33 分の 22 以上が出席しなければ、議事を行い議決することが出来ない。但し、当該議事について、あらかじめ文書によって意志を表示した者はこれを出席者と見なす。
4. 名誉会員は幹事会に出席し、意見を述べる事が出来る。但し議決には参加できない。

第六章 会 計

（経費）第 13 条 本会の資産は次のとおりとする。本会の資産運用、会計は事務局が管理する。

1. 会費
2. 事業にともなう収入
3. その他の収入

（会費）第 14 条 本会の会費は次のとおりである。

1. 本会の年会費は医師 8,000 円、その他の会員 5,000 円とし、必要に応じて幹事会の議を経て改訂できる。
2. 本会の名誉会員は会費を免除する。
3. 既納の金品は、返還しない

（会計年度）第 15 条 本会の会計年度は毎年 4 月 1 日に始まり翌年 3 月 31 日に終わる。

但し、その年度の会費は前年度の 2 月末日までに納入することとする

（会計報告）第 16 条 本会の事務計画およびそれに伴う予算・決算は監事の監査を受け、幹事会の議決を経て、総会に報告しなければならない。

第七章 補 則

（規則の制定）第 17 条 幹事会は本会則に定めるほか、本会の運営に必要な規則を別に定めることができる

（会則の改正）第 18 条 本会則は幹事会の承認を受けなければ改正することが出来ない。

附 則

本会則は 平成 9 年 11 月 25 日より発効する。

この改正は平成 18 年 7 月 7 日から施行する。

この改正は平成 22 年 4 月 1 日から施行する。

この改正は平成 28 年 4 月 1 日から施行する。

この改正は平成 31 年 4 月 1 日から施行する。

この改訂は令和 2 年 10 月 1 日から施行する。

この改訂は令和 4 年 9 月 25 日から施行する。

12. 企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドラインについて

本学会は、日本製薬工業協会が示す「企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドライン」及び日本医療機器産業連合会の「医療機器業界における医療機関等との透明性ガイドライン」に基づき、「貴社と医療機関及び医療関係者との関係の透指性に関する指針」に従い、学会等の会合開催にかかる費用を「学会名」「共催セミナー名」の通りに、貴社のウェブサイト上に公開することに同意します。

収支予算内訳

【収入の部】

項目	金額	備考
1. 学会参加登録費	¥1,000,000	会員10,000×100名
2. 広告掲載料	¥1,210,000	表4: 187,000、表2: 165,000、表3・表3対向: 132,000、 1頁: 110,000(2社)、半頁: 77,000(2社)、 バナー広告: 110,000(2社)
3. 機器展示料	¥495,000	機器165,000(3小間)
4. セミナー共催金	¥2,750,000	ランチョンセミナー: 1,650,000(1社)、 スポンサードセミナー: 550,000(2社)
5. 寄付金	¥500,000	
合 計	¥5,955,000	

【支出の部】

項目	金額	備考
【事前準備費】		
1. 事務局経費	¥100,000	人件費：(@20,000×2ヶ月) 連絡通信費： 30,000、消耗品雑費： 30,000
2. ホームページ作成関係費	¥500,000	
3. 印刷関係費	¥1,200,000	プログラム抄録集・封筒など
4. 発送費	¥100,000	事前作成物発送費他
小計①	¥1,900,000	
【招聘費用】		
4. 招待者関係費	¥400,000	
小計②	¥400,000	
【当日学会運営費】		
5. 会場借料	¥700,000	国際医療福祉大学 東京赤坂キャンパス
6. 飲食関係費	¥300,000	
7. 会場設営・運営費	¥2,555,000	
①映像機材PC等関係費	¥955,000	プロジェクター及び周辺機器等×1会場×2日
②看板・小間施工作製費	¥600,000	会場表示板・誘導板・展示基礎小間制作等
③当日スタッフ人件費	¥700,000	会場ディレクター、オペレーター、受付、進行、照明他
④営業管理費	¥500,000	
小計③	¥3,555,000	
【事後処理費】		
8. 事後処理関係費	¥100,000	礼状作成・発送費、情報発信等の事後処理費
小計④	¥100,000	
合 計 (小計①+②+③+④)	¥5,955,000	

第 29 回日本脳低温療法・体温管理学会学術集会 プログラム抄録集広告掲載要項

1. 広告媒体名：第 29 回日本脳低温療法・体温管理学会学術集会 プログラム抄録集
2. 配布対象：学会会員および参加者
3. 発行部数（版型）：300 部（A4 サイズ）
4. 媒体作成費：1,250,000 円予定（バナー広告掲載作業費含む）
5. 広告料総額：1,210,000 円
6. 広告掲載料・募集数：※カラー希望の場合は、ご相談下さい。

掲載場所	金額	募集数	色
表 4（裏表紙）	187,000 円	募集数 1 口	カラー可
表 2（表紙 裏）	165,000 円	募集数 1 口	モノクロ
表 3（裏表紙 裏）	132,000 円	募集数 1 口	モノクロ
表 3 対向 1 頁	132,000 円	募集数 1 口	モノクロ
後付 1 頁	110,000 円	募集数 2 口	モノクロ
後付 1/2 頁	77,000 円	募集数 2 口	モノクロ
ホームページバナー広告	110,000 円	募集数 2 口	--

7. 広告原稿：電子データでお願いいたします。

①プログラム抄録集広告原稿

A4(予定)版(1/2 頁の場合横長)の完全版下又はイラストレーターなど（メール又はメディアにてご送付願います）にてお送りください。

なお、フォント崩れを防ぐため、文字は必ずアウトライン化をお願いいたします。

※原稿の返却をご希望の場合には返送用封筒を切手貼付の上同封してください。

②ホームページバナー広告

バナー広告データは貴社でご準備のうえ、運営事務局まで E-mail にて送信ください。

・サイズ：200 pixel x 70 pixel（多少変わる場合もございます）

・形式：GIF(アニメ可)、JPEG

※リンク先の記載もあわせてご連絡ください。

8. 広告料のお支払い：下記指定口座にお振込み下さい。

請求書が必要な場合は、申込書欄にチェックを入れて下さい。

銀行口座：りそな銀行 神田支店（店番号276）

口座種別：普通口座 口座番号：1752214

口座名義：第29回日本脳低温療法・体温管理学会

（ダイニジユウキユカイニホンノウテイオンリヨウホウタイオンカンリガツカイ）

9. 広告申込・送付先：

第 29 回日本脳低温療法・体温管理学会学術集会 運営事務局

株式会社ドゥ・コンベンション 担当：中村 泰明、古井 芳枝

〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町 2-23-5F

TEL：03-5289-7717 FAX：03-5289-8117 E-mail：jabh29-office@umin.ac.jp

※2026 年 4 月 15 日（水）までに別紙申込書を E-mail 又は FAX にてお送りください。

第 29 回日本脳低温療法・体温管理学会学術集会 医療機器・医薬品展示開催要項

1. 会 期：2026 年 7 月 4 日（土）～5 日（日）
2. 展 示 会 場：国際医療福祉大学 東京赤坂キャンパス
〒107-8402 東京都港区赤坂 4-1-26
TEL：03-5574-3900（代表）
3. 出 展 対 象：医療機器 ・ 検査機器 ・ 医薬品 ・ 医療情報機器、医療書籍等
4. 募集小間数：3 小間（予定）
5. 搬 入：2026 年 7 月 4 日（土） 11：00～13：00（予定）
6. 展 示：2026 年 7 月 4 日（土） 13：00～18：00（予定）
2026 年 7 月 5 日（日） 09：00～17：00（予定）
7. 搬 出：2026 年 7 月 5 日（日） 17：00～18：00（予定）
8. 出 展 料 金：■機器展示

形態	単位	1 小間サイズ	小間単価（税込）
基礎小間・スペース	1 小間から	W1.8m×D0.9m×H2.1m	¥165,000

※スペース小間でお申し込みの場合はご相談下さい。

● 出展料金に含まれるもの：バックパネル（システムパネル）のみ

● 出展料金に含まれないもの：（必要に応じて別途ご負担して頂く物）

蛍光灯、スポットライト、コンセント、社名板、使用電気、白布、電気工事費等

※ その他、上記に記載ないものにつきましては、別途お問合せ下さい。

9. 出展料のお支払い：

下記指定口座にお振込み下さい。

請求書が必要な場合は、申込書欄にチェックを入れて下さい。

銀行口座：りそな銀行 神田支店（店番号276）

口座種別：普通口座 口座番号：1752214

口座名義：第29回日本脳低温療法・体温管理学会

（ダイニジユウキユカイニホンノウテイオンリヨウホウタイオンカンリガツカイ）

10. 機器展示基礎小間：

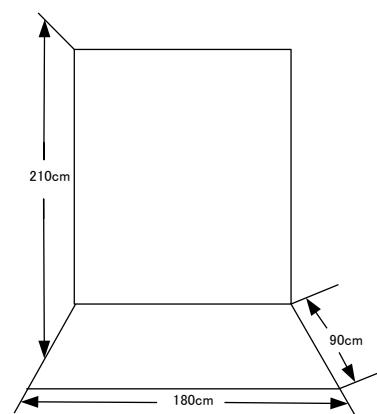
基礎小間は右図の仕様です。

尚、特装をされる場合は各社でお願い致します。

※水、プロパンガス、圧縮空気の使用は禁止します。

※装飾物、展示物の高さは、2.1m まで。

床面への直接工作（ガムテープ、アンカー等）も禁止します。



11. 出展者へのご案内：

出展者説明会は行いません。開催の2週間前までに小間割、搬入出、装飾、管理、各種手配物などについて詳細をご連絡します。

12. 会場の管理：

会場及び出展物の保全については、最善の保護と管理にあたりますが、天災その他の不可抗力による事故、盗難、紛失及び小間内に於ける人的災害の発生は責任を負いません。

13. 会場・会期・開場時間の変更：

やむを得ない事情により会場、会期及び開場時間を変更する場合があります。

この変更を理由として出展申込みを取り消すことは出来ません。

また、これによって生じた損害は補償しません。

14. 本会議への参加資格について：

出展者に対しては、第29回日本脳低温療法・体温管理学会の講演会場及び関連プログラムへの参加資格はありません。展示会場内への出展者の入場制限はありません。

15. 問合せ先：

第29回日本脳低温療法・体温管理学会学術集会 運営事務局

株式会社ドゥ・コンベンション

担当：中村 泰明、古井 芳枝

〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町 2-23-5F

TEL：03-5289-7717 FAX：03-5289-8117 E-mail：jabh29-office@umin.ac.jp

※2026年4月15日（水）までに別紙申込書をE-mail又はFAXにてお送りください。

第 29 回日本脳低温療法・体温管理学会学術集会 共催セミナー開催要項

1. 会議の名称： 第 29 回日本脳低温療法・体温管理学会学術集会
2. 会 長： 末廣 栄一（国際医療福祉大学成田病院 脳神経外科）
3. 日 時： 2026 年 7 月 5 日（日）12：00～13：00（予定） ランチョンセミナー
2026 年 7 月 5 日（日）午前又は午後の 30 分（予定） スポンサーードセミナー
4. 会 場： 国際医療福祉大学 東京赤坂キャンパス
〒107-8402 東京都港区赤坂 4-1-26
TEL：03-5574-3900

5. 日程・会場（予定）、共催金（税込）

日程	共催セミナー	会場名	枠	収容人数	共催金(税込)
7/5(日)	ランチョンセミナー	講演会場	1 枠	約 100 名	1,650,000 円
	スポンサーードセミナー	講演会場	2 枠	約 100 名	550,000 円

6. セミナーテーマ、演者、座長の選定について：

貴社ご希望とご相談の上、学会テーマに沿うよう、又企業間で重複がないよう学会事務局で調整させていただく場合があります。

7. 共催について：

第 29 回日本脳低温療法・体温管理学会学術集会と協賛企業との共催とさせていただきます。

8. 共催金（含まれるもの）について：

- ①会場費（口演会場）
- ②学会で使用する映像、音響、照明機材
（PC プロジェクター、PC オペレーター、スクリーン、マイク等）

9. 共催負担金に含まれていないもの（別途ご負担いただく内容）：

- ①セミナー中の参加者用お弁当などの飲食費
- ②控室室料
- ③座長・演者への交通、宿泊の手配及び費用、謝礼（各社に一任致します）
- ④会場前表示看板、チラシ作製費
- ⑤録画・録音などの追加機材費
- ⑥運営スタッフ人件費（照明・進行アナウンス・弁当配布などの補助スタッフ）
- ⑦講師控室での機材費、料飲費等

10. 共催金のお支払い：

下記指定口座にお振込み下さい。

請求書が必要な場合は、申込書欄にチェックを入れてお申し込み下さい。

銀行口座：りそな銀行 神田支店（店番号276）

口座種別：普通口座 口座番号：1752214

口座名義：第29回日本脳低温療法・体温管理学会

（ダイニジユウキユカイニホンノウテイオンリヨウホウタイオンカンリガツカイ）

11. 案内状チラシについて：

学会当日、参加受付付近にデスクを設置しますので配布を希望される場合は学会当日の朝までにご準備ください。

12. お問い合わせ先：

第 29 回日本脳低温療法・体温管理学会学術集会 事務局

国際医療福祉大学成田病院 脳神経外科

事務局長：田中 達也

〒286-8520 千葉県成田市畑ケ田 852 TEL: 0476-35-5600

E-mail：jabh29-office@umin.ac.jp

第 29 回日本脳低温療法・体温管理学会学術集会 運営事務局

株式会社ドウ・コンベンション

担当：中村 泰明、古井 芳枝

〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町 2-23-5F

TEL：03-5289-7717 FAX：03-5289-8117

E-mail：jabh29-office@umin.ac.jp

※2026 年 4 月 15 日(水)までに別紙申込書を E-mail 又は FAX にてお送りください。

第 29 回日本脳低温療法・体温管理学会学術集会
ネームホルダーストラップ提供募集要項

1. 名称

第 29 回日本脳低温療法・体温管理学会学術集会 ネームカードホルダー・ストラップ

2. 対象者

学会参加者および関係者

3. 募集数

300 個

4. 依頼社数

約 3 社

※お申し込みが募集枠を超えた場合には、運営事務局にて数を調整させていただきます。

5. 内容

参加者および関係者が当日に着用する公式のネームカードホルダー・ストラップです。
企業名、企業ロゴなどを印刷されたストラップのご提供をお願い致します。

6. 申込期間

2025 年 5 月～2026 年 6 月 12 日（金）

7. 申込方法：別紙申込書に必要事項を記載の上、E-mail 又は FAX にてお申込みください。

8. お問い合わせ先：

第 29 回日本脳低温療法・体温管理学会学術集会 運営事務局

株式会社ドゥ・コンベンション

担当：中村 泰明、古井 芳枝

〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町 2-23-5F

TEL：03-5289-7717 FAX：03-5289-8117

E-mail：jabh29-office@umin.ac.jp

※2026 年 6 月 12 日（金）までに別紙申込書を E-mail 又は FAX にてお送りください。